

## 令和2年度教育研究活動報告書

氏名	高垣俊之	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	Ph.D	職位	教授
専門分野	応用言語学、英語教育		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	応用英語Ⅰ・Ⅱ、上級英語Ⅰ・Ⅱ、日本文学のための英語、海外語学実勢
大学院	語学実践特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）言語支援	
（2）英語教育	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R2・R1・H30	
R2	〈翻訳〉『新装版 カナダの継承語教育—多文化主義をめざして』（令和2年7月）共訳、明石書店 〈学会発表〉 大学英語教育学会中国・四国秋季支部研究大会（令和2年10月）遠隔発表 小島信夫「アメリカン・スクール」の”英語”に関する一考察
R1	〈論文〉 Is there adequate language support? The linguistic divide of hospital websites in Japan and New Zealand（令和元年7月） <i>Language and Linguistics in Oceania</i> , 11. 共著 （50-64ページ）査読付き 〈学会発表〉 Multimodal Research 2019（令和元年12月）於：Auckland University of Technology. The language accessibility of hospital websites 共同
H30	〈論文〉「英語を英語で」教える高等学校学習指導要領が日本の英語教育に与えた影響：定量データ・定性データに基づいた考察（平成31年3月）『山口学芸研究』第10号 共著（117-136ページ） 〈学会発表〉 Sociolinguistics Symposium 22（平成30年6月）於：University of Auckland, New Zealand. Public language services for speakers of non-official languages 共同
H29以前の主な研究業績	
（1）〈著書〉『英語の習得と使用：バイリンガリズムの視点から』（平成26年8月）単著、溪水社	
（2）〈翻訳〉『カナダの継承語教育：多文化・多言語主義をめざして』（平成18年5月）共訳、明石書店	
（3）〈学会発表〉 韓国応用言語学会（平成20年12月）、招待講演、English education policy in Japan and French education policy in Canada. 於：Chung Ang University, Seoul.	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H30・R1・R2	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
大学英語教育学会（中四国支部研究企画委員）、日本アジア英語学会、Asian EFL Journal(査読委員)	